セキュリティ設定ソフト

本書は当社の「通話録音サーバ VR-700BS SV」および「通話録音サーバソフト VR-700BS」をお買い上げいただいたお客様に対する補足資料になります。
また、本書はセキュリティ設定ソフトのアプリケーション Ver.4.0.0.4 以降の製品に対応しています。
本書とあわせて「通話録音サーバ VR-700BS SV」および「通話録音サーバソフト VR-700BS」の取扱説明書をお手元に置いてお読みください。

※「通話録音サーバ VR-700BS SV」：本書では、以下「サーバ」と記します。
※「通話録音サーバソフト VR-700BS」をインストールしたパソコン：本書では、以下「サーバ」と記します。

株式会社 タカコム

Oct.2026

セキュリティ設定ソフト

サーバにログインできるユーザーの登録、およびそのユーザーが検索・再生などの操作ができる通話録音装置、電話番号、電話番号グループなどは、サーバ本体で登録できますが、サーバ以外の別のパソコンからサーバにログインして登録することもできます。

1．セキュリティ設定ソフトのインストール

当社のホームページ（https://www.takacom.co.jp）からダウンロードして「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」（以下、「セキュリティ設定ソフト」と記します）をインストールしてください。
また、セキュリティ設定ソフトをインストールするパソコンの推奨仕様は、以下になります。

● インストールできるパソコン

OS ※日本語版　（注 1）（注 2）	（Microsoft） Windows 11 Home/Pro/Enterprise
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリ	OS が推奨する環境以上
ハードディスク	2GB 以上の空き容量
ドライブ	CD-ROM または DVD-ROM ドライブ（インストール時に必要） RDX ドライブ（バックアップメディアの再生時に必要）
ディスプレイ	解像度 1024 × 768 ドット以上、画面の色 High Color(16bit) 以上
入力デバイス	キーボードおよびマウス、またはこれらと互換の入力デバイス
サウンド	音声の再生機能があること
ネットワーク	100BASE-TX 以上のネットワークアダプタ（TCP/IP で LAN、WAN 接続ができること）

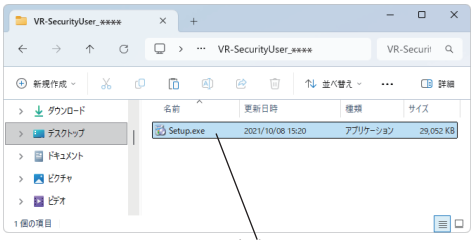
（注 1）Windows 11 の S モードおよび ARM 版 Windows 11 は対象外となります。
（注 2）メーカーサポートが終了しているバージョンの OS は対象外です。
● 商品名は各社の商標または登録商標です。
ご注意：お客様がセキュリティ設定ソフトを使用し、または運用した結果、直接的または間接的に生じる損害に対して、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■ インストール

① 他のソフトをすべて終了します。

② 当社ホームページからダウンロードした圧縮ファイルを、デスクトップなどに解凍します。

③ 解凍したフォルダ内の “Setup.exe” をダブルクリックします。

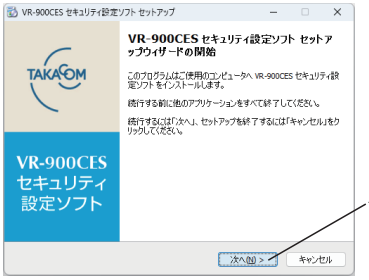


ダブルクリックします。

・セキュリティ設定ソフトのセットアップウィザードが起動します。

※「.NET Framework」のセットアップ画面が表示された場合は、画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

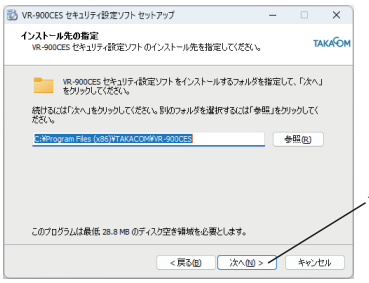
④［次へ］ボタンをクリックします。



クリックします。

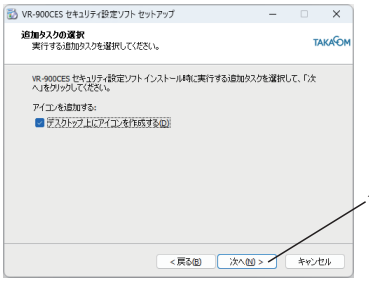
・【インストール先の指定】画面が表示されます。

⑤ インストール先を指定して［次へ］ボタンをクリックします。



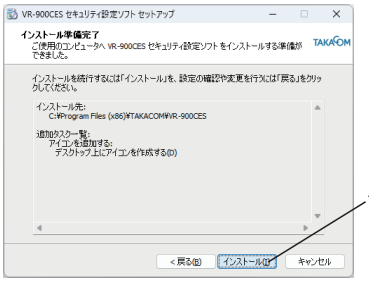
・【追加タスクの選択】画面が表示されます。

⑥ アイコンの追加タスクを指定して［次へ］ボタンをクリックします。



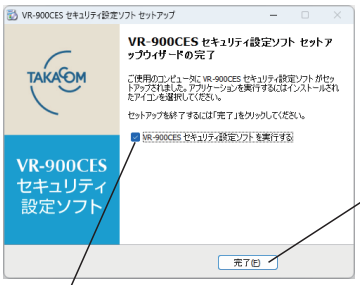
・【インストール準備の完了】画面が表示されます。

⑦［インストール］ボタンをクリックします。



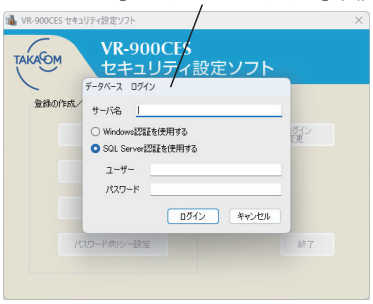
・インストールを開始します。
・インストールが終了すると、セットアップウィザードの完了とセキュリティ設定ソフトの起動選択の画面が表示されます。

⑧ セキュリティ設定ソフトの起動を選択して、［完了］ボタンをクリックします。



・「VR-900CES セキュリティ設定ソフトを起動する」にチェックがある場合は【データベースログイン】画面が表示されます。

【データベースログイン】画面



2．ソフトの起動とログイン

■ セキュリティ設定ソフトの起動

①【ショートカットアイコンがある場合】
デスクトップ画面において、ショートカットアイコンをダブルクリックします。



「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」
ショートカットアイコン

【ショートカットアイコンがない場合】
タスクバーのキーワード入力欄に「VR-900CES」を入力して検索された「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」をクリックします。



クリックします。

「VR-900CES」
を入力します。

・【データベースログイン】画面が表示されます。



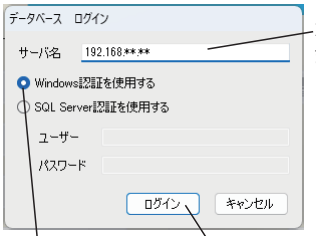
■ データベースへのログイン

● Windows 認証を使用してログインする場合

① サーバ名にサーバのコンピュータ名または IP アドレスを入力します。

② ［Windows 認証を使用する］を選択します。

③ ［ログイン］ボタンをクリックします。



コンピュータ名
または IP アドレス

クリックします。　クリックします。

・「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」の【メニュー】画面が表示されます。



ワンポイント

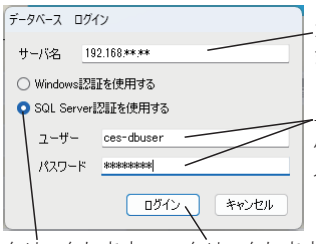
● Windows 認証を使用してログインする場合は、あらかじめサーバのデータベース（SQL Server）に管理者権限のある Windows ユーザーの登録が必要です。

●SQL Server認証を使用してログインする場合

① サーバ名にサーバのコンピュータ名または IP アドレスを入力します。

② [SQL Server 認証を使用する] を選択します。

③ ユーザー名とパスワードを入力して、[ログイン] ボタンをクリックします。
ユーザー名：ces-dbuser（固定）
パスワード：1qaz￥[]￥（初期値）



・「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」の【メニュー】画面が表示されます。



■ データベースログインパスワード変更

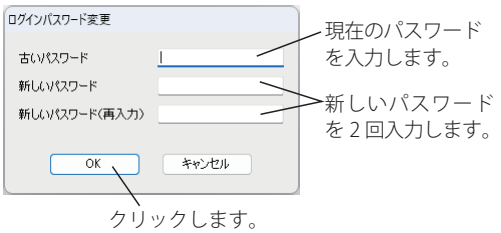
データベースへのログインパスワードが変更できます。

①【メニュー】画面で［データベースログインパスワード変更］ボタンをクリックします。



・【ログインパスワード変更】画面が表示されます。

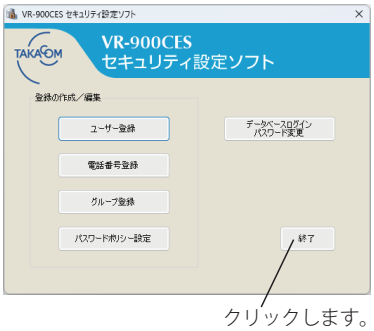
② 現在のパスワードと変更するパスワードを入力して［OK］ボタンをクリックします。



・【メニュー】画面が表示されます。

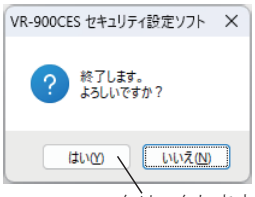
■ セキュリティ設定ソフトを終了するとき

①【メニュー】画面の［終了］ボタンをクリックします。



・「VR-900CES セキュリティ設定ソフト」の終了を確認する案内画面が表示されます。

② ［はい］ボタンをクリックします。



パスワードポリシーについて

● データベースログインパスワードには「SQL Server のパスワードポリシー」が適用されます。
新しいパスワードは次のガイドラインを満たしている必要があります。

《SQL Server のパスワードポリシー》（MSDN ライブラリより）

- パスワードはユーザーアカウント名のすべてまたは一部を含まない。アカウント名の一部を 3 文字以上の英数字として定義し、スペース、タブ、改行などの空白、またはコンマ（,）、ピリオド（.）、ハイフン（ - ）、アンダースコア（_）、番号記号（#）のいずれかの文字で前後両方を区切ります。
- パスワードは 8 文字以上である。
- パスワードは次の 4 つのカテゴリーのうちの 3 つのカテゴリの文字を含む。
  - ・ラテン文字の大文字（A～Z）
  - ・ラテン文字の小文字（a～z）
  - ・算用数字（0 ～ 9）
  - ・感嘆符（!）、ドル記号（$）、番号記号（#）、パーセント記号（%）、などの英数字以外の文字

パスワードはできるだけ長く、複雑にすることをお勧めします。

3．登録の作成／編集

クライアントパソコンからサーバにログインできるユーザーの登録、およびそのユーザーが検索・再生などの操作ができる通話録音装置、電話番号、電話番号グループなどを登録します。

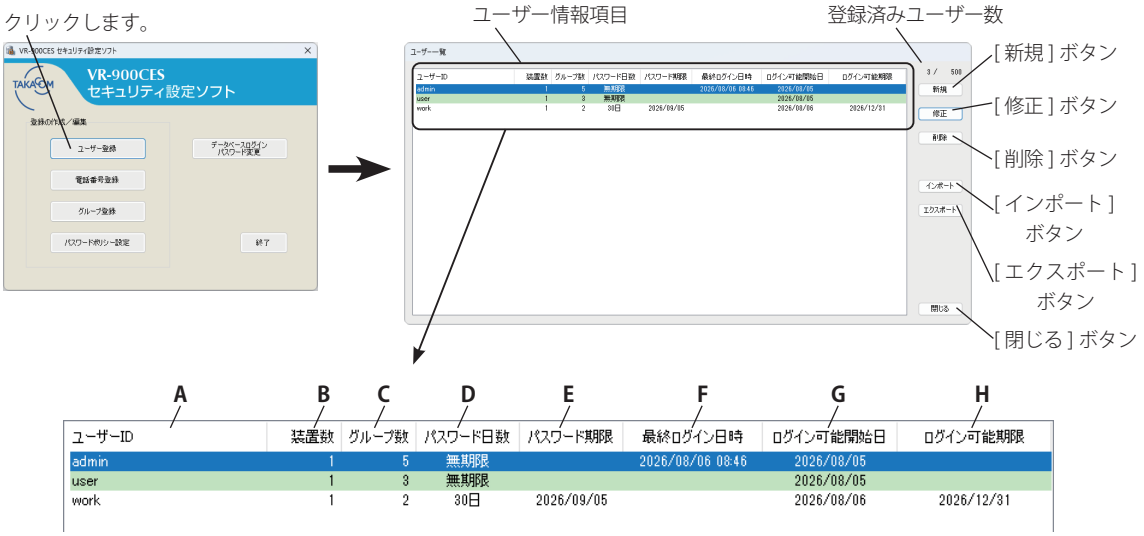
■ ユーザー登録

ユーザーの登録・修正を行います。ユーザーは最大 500 人まで登録できます。

●【ユーザー一覧】画面

①【メニュー】画面で［ユーザー登録］ボタンをクリックします。

・【ユーザー一覧】画面が表示されます。



A：ユーザー ID

ユーザー ID が表示されます。

B：装置数

このユーザーが検索・再生できる通話録音装置の数が表示されます。

C：グループ数

このユーザーが検索・再生できる電話番号グループの数が表示されます。

D：パスワード日数

「パスワード有効期限」で設定された日数が表示されます。“0”の場合は「無期限」と表示されます。

E：パスワード期限

パスワードの有効期限日が表示されます。有効期限が無期限の場合、および「次回ログイン時にパスワードの変更が必要」がチェックされている場合は空欄です。

F：最終ログイン日時

このユーザーがサーバ、WEB ブラウザにログインした、最新の日時が表示されます。一度もログインしたことがないユーザーは空欄です。

G：ログイン可能開始日

「ユーザー有効期間」の開始日が表示されます。2000 年 1 月 1 日の場合は空欄となります。

H：ログイン可能期限

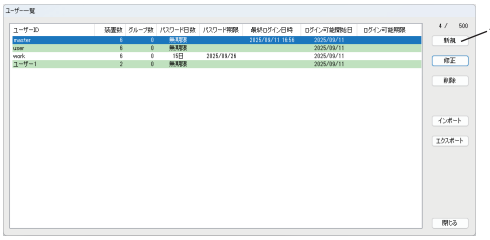
「ユーザー有効期間」の終了日が表示されます。2099 年 12 月 31 日（初期値）の場合は空欄となります。

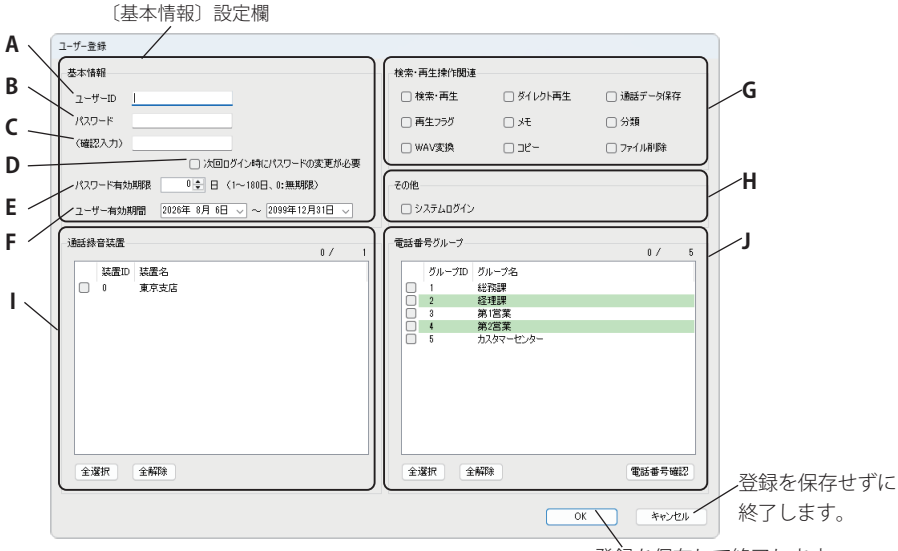
ワンポイント

●【ユーザー一覧】画面では、各ユーザー情報項目のタイトルをクリックすると、その項目をキーとして並べ替え（ソート）できます。

● 新規登録

①［新規］ボタンをクリックします。
・【ユーザー登録】画面が表示されます。





A：ユーザー ID（必須）
ユーザーの ID を入力します。
※ 登録済みの ID は登録できません。
(1) ユーザー ID 欄をクリックして、キーボードから ID を入力します。
・全角 10 文字、半角 20 文字まで入力できます。

お願い

● ユーザー ID に環境依存文字を使用しないでください。サーバが認識する文字は Shift_JIS です。

B：パスワード（必須）
パスワードを入力します。
(1) パスワード欄をクリックして、キーボードからパスワードを入力します。
・半角で 20 文字まで入力できます。

C：（確認入力）（必須）
パスワードを再入力します。
(1)（確認入力）欄をクリックして、キーボードからパスワードを再入力します。

ワンポイント

● ユーザー ID・パスワードの登録をするときは、次のことにご注意ください。
① ユーザー ID は、全角・半角どちらでも登録ができます。
全角・半角・大文字・小文字の区別があります。
② パスワードは、半角のみ登録できます。
大文字・小文字の区別があります。

D：次回ログイン時にパスワードの変更が必要
チェックを付けると、このユーザーが次回ログインするときにパスワードの変更入力が必要となります。

E：パスワード有効期限
パスワードの有効期限を入力します。



・キーボードから有効期限を入力します。または、［▲／▼］をクリックして有効期限を指定します。
（指定範囲：0 ～ 180 日、初期値：0（無期限））

F：ユーザー有効期間

（初期値：開始日／本日、終了日／ 2099/12/31）

ユーザーの有効期限を入力します。キーボードから直接入力する方法とカレンダーから入力する方法があります。

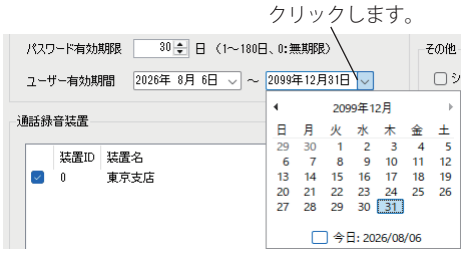
【直接入力の場合】

(1) ユーザー有効期間の開始欄または終了欄をクリックして、キーボードから年月日を入力します。

・有効期間：2000/1/1 ～ 2099/12/31

【カレンダー一覧を使用する場合】

(1)［∨］をクリックして表示される一覧から選択します。



G：検索・再生操作関連

（初期値：すべてチェックなし）

このユーザーに操作を許可する検索・再生関連の項目をクリックしてチェックを付けます。

・検索・再生　　：音声ファイルの検索・再生に関する操作ができます。
・ダイレクト再生：サーバに収集される前の装置の音声ファイルを一時的に再生することができます。
・通話データ保存：音声ファイルの通話データを保存することができます。
・再生フラグ　　：再生フラグを「再生済」または 「未再生」に変更することができます。
・メモ　　：音声ファイルにメモを付けることができます。
・分類　　：音声ファイルを録音内容にしたがって、分類することができます。
・WAV 変換　　：音声ファイルを WAVE 形式に変換して保存することができます。
・コピー　　：音声ファイルのコピーができます。
・ファイル削除　：録音された音声ファイルを削除できます。

H：その他

（初期値：チェックなし）

・システムログイン：

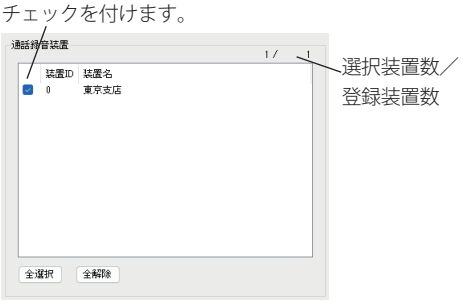
「本体パスワード認証を使用する」としたとき、このユーザーにシステムログインを許可する場合にクリックしてチェックを付けます。

I：通話録音装置選択欄

（初期値：チェックなし）

このユーザーに検索・再生を許可する管理対象装置が表示されます。チェック欄をクリックしてチェックを付けます。

※ 管理対象装置にチェックを付けていないユーザーは本装置にログインできません。

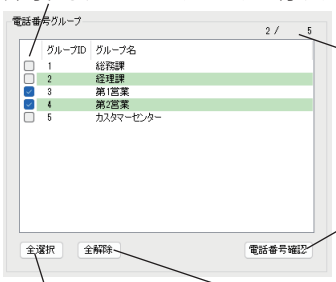


J：電話番号グループ選択欄

（初期値：すべてチェックなし）

このユーザーに検索・再生を許可する電話番号グループを選択します。登録されている電話番号グループがすべて一覧に表示されます。

許可するグループにチェックを付けます。



選択グループ数／登録グループ数

［電話番号確認］ボタン

［全選択］ボタン　　［全解除］ボタン

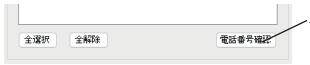
(1) 電話番号グループ一覧で、検索・再生を許可するグループのチェック欄をクリックしてチェックを付けます。

・右上の選択グループ数がカウントされます。

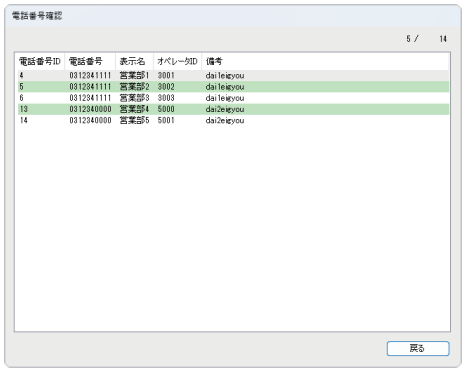
(2)［全選択］ボタンをクリックすると、すべての電話番号グループが選択されてチェックが付きます。

(3)［全解除］ボタンをクリックすると、すべての電話番号グループの選択が解除されてチェックが消えます。

(4)［電話番号確認］ボタンをクリックすると、選択された電話番号グループに登録されている電話番号が確認できます。



クリックします。



ワンポイント

● サーバには、同一のユーザーで複数のログインができます。また、最大 500 台のクライアントパソコンが接続できます。

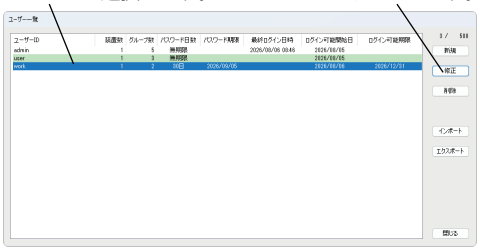
● 修正

登録済みユーザーの内容を修正できます。

①【ユーザー一覧】画面で修正したいユーザーをクリックして選択した後で、［修正］ボタンをクリックします。

・選択されたユーザーが反転表示になります。

ユーザーを選択します。　　クリックします。



・【ユーザー登録】画面が表示されます。

② 必要な項目を修正登録します。登録方法は「新規登録」と同じです。

※ ユーザー ID は修正できません。

● 削除

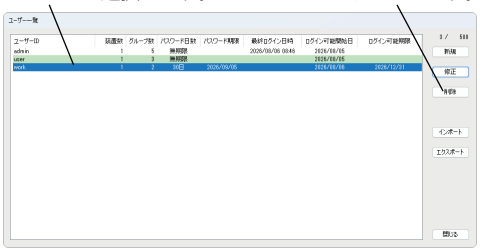
登録済みユーザーを削除できます。複数のユーザーを一度に削除することができます。

①【ユーザー一覧】画面で削除したいユーザーをクリックして選択した後で、［削除］ボタンをクリックします。

・選択されたユーザーが反転表示になります。

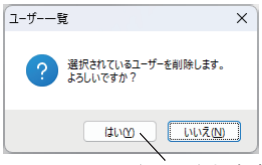
・複数のユーザーを削除するときは［Shift］キーまたは［Ctrl］キーの操作で選択します。

ユーザーを選択します。　　クリックします。



・削除の確認画面が表示されます。

②［はい］ボタンをクリックします。



クリックします。

・【ユーザー一覧】画面から削除されます。

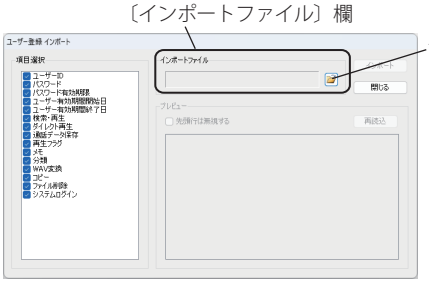
● インポート

エクスポートされたユーザー情報を元に、ユーザーの追加や登録内容の修正を行った CSV ファイルをインポートすることができます。

①【ユーザー一覧】画面で［インポート］ボタンをクリックします。

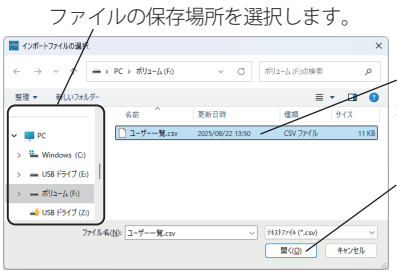
・【ユーザー登録 インポート】画面が表示されます。

②〔インポートファイル〕欄のフォルダアイコンをクリックします。

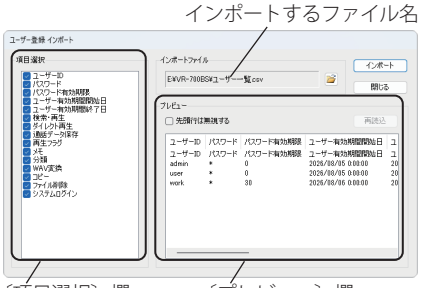


・【インポートファイルの選択】画面が表示されます。

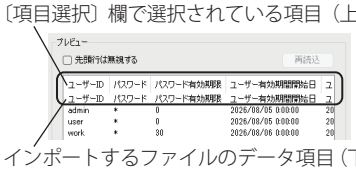
③ インポートするファイルを選択して［開く］ボタンをクリックします。



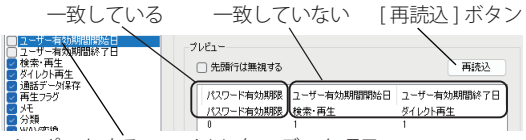
・【ユーザー登録 インポート】画面が表示され、選択したファイルのプレビューが表示されます。



④ プレビューに表示されたインポートするファイルのデータ項目と、〔項目選択〕欄で選択されている項目の列が一致していることを確認します。



(a) 項目の列が一致していない場合は、〔項目選択〕欄で項目の追加または取り消しを行って一致させます。

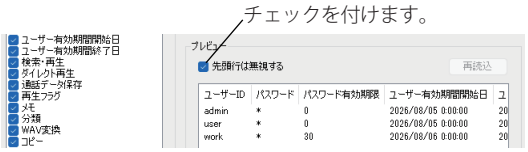


(b) 項目を修正した場合は［再読込］ボタンをクリックします。

・プレビューが更新されます。

(c) インポートするファイルのデータ項目と、〔項目選択〕欄で選択されている項目の列が一致していることを再度確認します。

⑤〔プレビュー〕欄の「先頭行は無視する」にチェックを付けます。



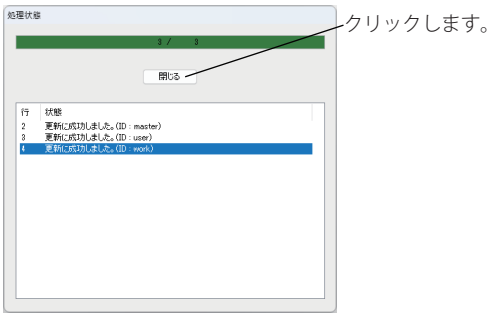
⑥［インポート］ボタンをクリックします。

・インポートが開始されます。

⑦“処理を終了しました。”の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

・【処理状態】画面が表示されています。

⑧【処理状態】画面の［閉じる］ボタンをクリックします。



ワンポイント

●「先頭行に列名を出力する」にチェックを付けてエクスポートした CSV ファイルを、「先頭行は無視する」にチェックを付けないでインポートすると、先頭行でエラーが出力されます。

● エクスポート

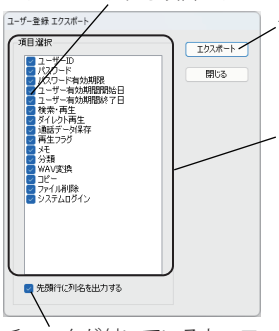
登録済みのユーザー情報をパソコンの HDD やリムーバブルディスクなどにエクスポートすることができます。

①【ユーザー一覧】画面で［エクスポート］ボタンをクリックします。

・【ユーザー登録 エクスポート】画面が表示されます。

②〔項目選択〕欄でエクスポートする項目を選択して［エクスポート］ボタンをクリックします。

エクスポートする項目にチェックを付けます。



クリックします。

〔項目選択〕欄

チェックが付いていると、ファイルの先頭行に項目名が表示されます。

・【エクスポートファイルの保存先指定】画面が表示されます。

③ 保存先を指定して、ファイル名を付け［保存］ボタンをクリックします。

エクスポートファイルの保存先を指定します。



ファイル名を付けます。　　クリックします。

・エクスポートが開始されます。

④ “処理を終了しました。” の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

ワンポイント

● ユーザー情報をエクスポートするとき、「先頭行に列名を出力する」のチェックを外すと、項目名はエクスポートされません。

パスワードのエクスポート／インポートについて

● パスワードはエクスポートできません。出力されたファイルではパスワードは「＊」印で表示されます。

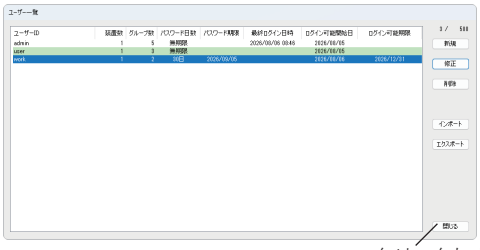
● パスワードを「＊」印のままでインポートすると、パスワードはインポートする前の内容を継続します。

● CSV ファイル上でパスワードの変更を行った場合は、インポートするとパスワードは変更された内容に変わります。

● パスワードが空欄のユーザーはインポートできません。

● ユーザー登録を終了するとき

①【ユーザー一覧】画面で［閉じる］ボタンをクリックします。



クリックします。

・【メニュー】画面が表示されます。

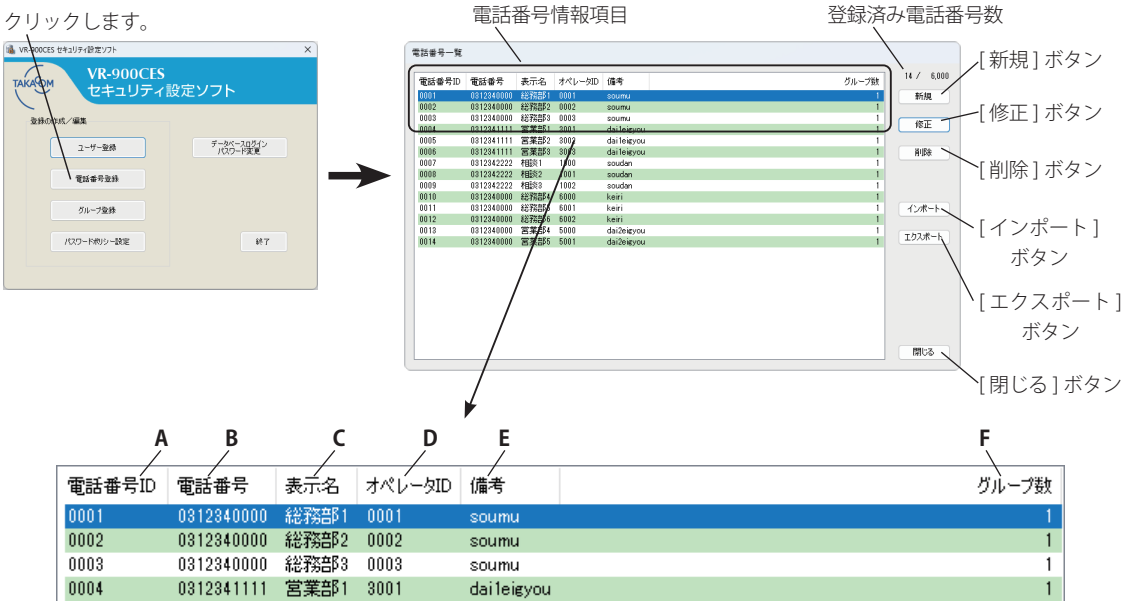
■ 電話番号登録

サーバで収集対象としている通話録音装置に登録されている、契約者回線番号・ダイヤルイン番号などの電話番号情報を登録・修正します。電話番号は最大 3000 件まで登録できます。

●【電話番号一覧】画面

①【メニュー】画面で［電話番号登録］ボタンをクリックします。

・【電話番号一覧】画面が表示されます。



A B C D E F

電話番号ID	電話番号	表示名	オペレータID	備考	グループ数
0001	0312340000	総務部1	0001	soumu	1
0002	0312340000	総務部2	0002	soumu	1
0003	0312340000	総務部3	0003	soumu	1
0004	0312341111	営業部1	3001	daileigyou	1

A：電話番号 ID

電話番号 ID が表示されます。

B：電話番号

契約者回線番号やダイヤルイン番号および PBX から取得した内線番号が表示されます。

C：表示名

電話番号の表示名が表示されます。

D：オペレータ ID

オペレータ ID が表示されます。

E：備考

電話番号の備考が表示されます。電話番号のグループ分けなどに利用できます。

F：グループ数

電話番号が所属するグループの数を表示します。

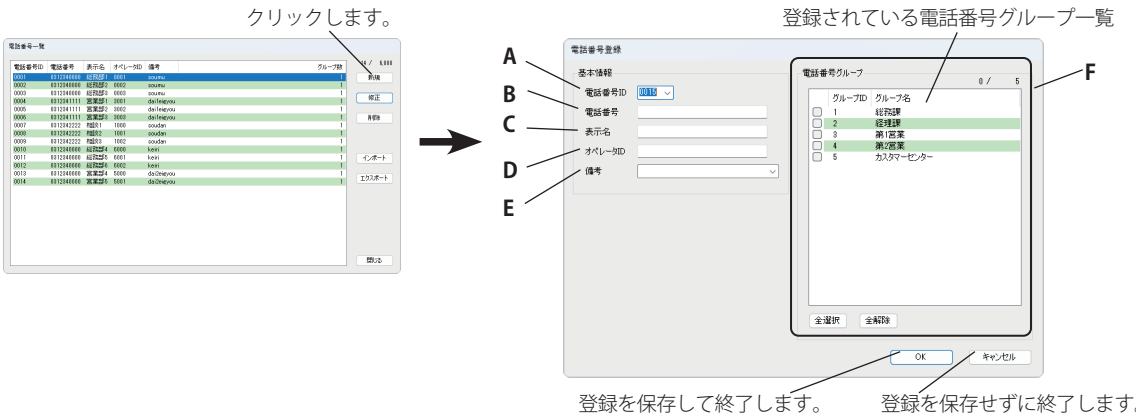
ワンポイント

- １つの電話番号を複数の電話番号グループに所属させることができます。
- 【電話番号一覧】画面では、各電話番号情報項目のタイトルをクリックすると、その項目をキーとして並べ替え（ソート）できます。

● 新規登録

①［新規］ボタンをクリックします。

・【電話番号登録】画面が表示されます。



A：電話番号 ID（必須）

電話番号の ID を入力します。

※ 登録済みの ID は登録できません。

(1) 電話番号 ID 欄をクリックして、キーボードから ID を入力します。または、[∨] をクリックして、表示される ID 番号一覧から選択します。

・1 ～ 6000 の整数が入力できます。

B：電話番号

契約者回線番号やダイヤルイン番号、内線番号を入力します。

(1) 電話番号欄をクリックして、キーボードから番号を入力します。

・全角 15 桁または半角 30 桁まで入力できます。

C：表示名

電話番号の表示名を入力します。

(1) 表示名欄をクリックして、キーボードから表示名を入力します。

・全角 15 文字または半角 30 文字まで入力できます。

D：オペレータ ID

オペレータ ID を入力します。

(1) オペレータ ID 欄をクリックして、キーボードからオペレータ ID を入力します。

・全角 10 文字または半角 20 文字まで入力できます。

STOP お願い

● 表示名やオペレータ ID に環境依存文字を使用しないでください。サーバが認識する文字は Shift_JIS です。

E：備考

電話番号に備考が入力できます。電話番号をグループ分けするときに備考を条件として絞り込みすることができます。

(1) 備考欄をクリックして、キーボードから備考を入力します。

また、先に入力した備考がある場合は、［ ∨ ］をクリックすると備考一覧が表示されます。ここから選択して登録することもできます。

・全角または半角で 30 文字まで入力できます。

F：電話番号グループ選択欄

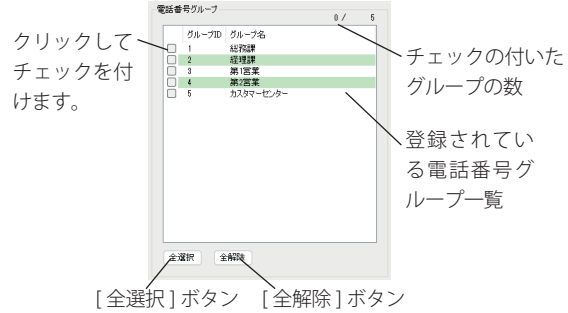
登録中の電話番号を、グループに所属させることができます。

※ ここで登録した内容は、「グループ登録」の所属電話番号設定に反映されます。

(1) 所属させるグループをクリックして、チェックを付けます。複数のグループをチェックすることができます。

・［全選択］ボタンをクリックすると、表示されているすべてのグループが選択されてチェックが付きます。

・［全解除］ボタンをクリックすると、表示されているすべてのグループの選択が解除されてチェックが外れます。



● 修正

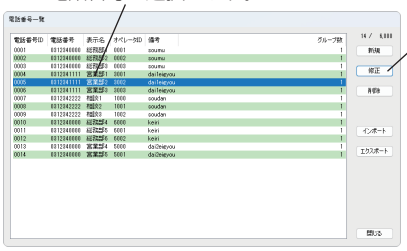
登録済み電話番号の内容を修正できます。

①【電話番号一覧】画面で修正したい電話番号をクリックします。

・選択された電話番号が反転表示になります。

②［修正］ボタンをクリックします。

電話番号を選択します。



クリックします。

・【電話番号登録】画面が表示されます。

③ 必要な項目を修正登録します。登録方法は「新規登録」と同じです。

※ 電話番号 ID は修正できません。

● 削除

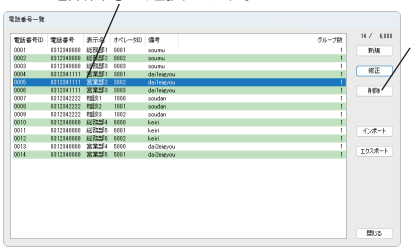
登録済み電話番号を削除できます。複数の電話番号を一度に削除することができます。

①【電話番号一覧】画面で削除したい電話番号をクリックして選択したあとで［削除］ボタンをクリックします。

・選択された電話番号が反転表示になります。

・複数の電話番号を削除するときは［Shift］キーまたは［Ctrl］キーの操作で選択します。

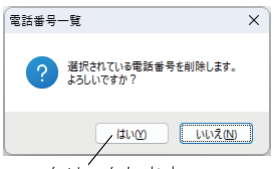
電話番号を選択します。



クリックします。

・削除の確認画面が表示されます。

②［はい］ボタンをクリックします。



クリックします。

・【電話番号一覧】画面から削除されます。

● インポート

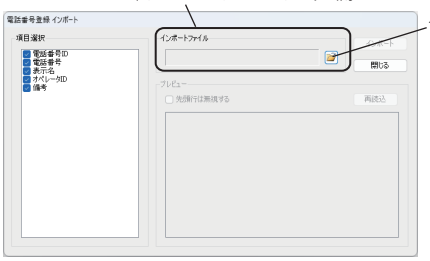
エクスポートされた電話番号情報を元に、電話番号の追加や登録内容の修正を行った CSV ファイルをインポートすることができます。

①【電話番号一覧】画面で［インポート］ボタンをクリックします。

・【電話番号登録 インポート】画面が表示されます。

②〔インポートファイル〕欄のフォルダアイコンをクリックします。

〔インポートファイル〕欄

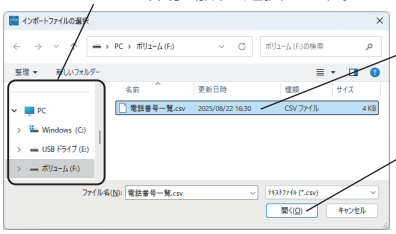


クリックします。

・【インポートファイルの選択】画面が表示されます。

③ インポートするファイルを選択して［開く］ボタンをクリックします。

ファイルの保存場所を選択します。

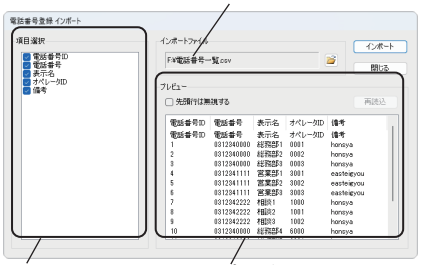


ファイルを選択します。

クリックします。

・【電話番号登録 インポート】画面が表示され、選択したファイルのプレビューが表示されます。

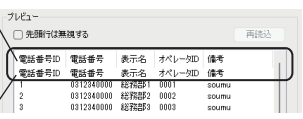
インポートするファイル名



〔項目選択〕欄　〔プレビュー〕欄

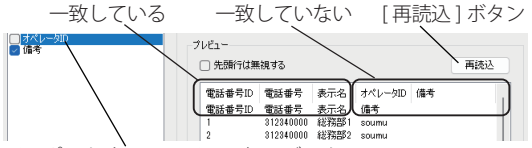
④ プレビューに表示されたインポートするファイルのデータ項目と、〔項目選択〕欄で選択されている項目の列が一致していることを確認します。

〔項目選択〕欄で選択されている項目（上段）



インポートするファイルのデータ項目（下段）

(a) 項目の列が一致していない場合は、〔項目選択〕欄で項目の追加または取り消しを行って一致させます。



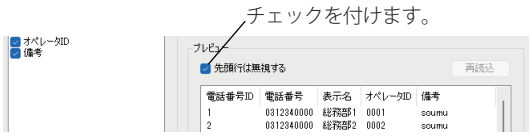
インポートするファイルに無いデータ項目のチェックを外します。

(b) 項目を修正した場合は［再読込］ボタンをクリックします。

・プレビューが更新されます。

(c) インポートするファイルのデータ項目と、〔項目選択〕欄で選択されている項目の列が一致していることを再度確認します。

⑤〔プレビュー〕欄の「先頭行は無視する」にチェックを付けます。



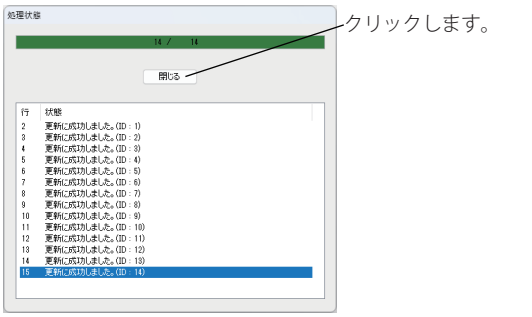
⑥［インポート］ボタンをクリックします。

・インポートが開始されます。

⑦“処理を終了しました。”の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

・【処理状態】画面が表示されています。

⑧【処理状態】画面の［閉じる］ボタンをクリックします。



ワンポイント

●「先頭行に列名を出力する」にチェックを付けてエクスポートしたCSVファイルを、「先頭行は無視する」にチェックを付けないでインポートすると、先頭行でエラーが出力されます。

● エクスポート

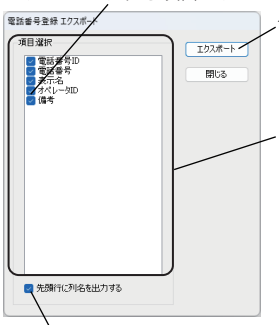
登録済みの電話番号情報をパソコンのHDDやリムーバブルディスクなどにエクスポートすることができます。

①【電話番号一覧】画面で［エクスポート］ボタンをクリックします。

・【電話番号登録 エクスポート】画面が表示されます。

②〔項目選択〕欄でエクスポートする項目を選択して［エクスポート］ボタンをクリックします。

エクスポートする項目にチェックを付けます。



チェックが付いていると、ファイルの先頭行に項目名が表示されます。

・【エクスポートファイルの保存先指定】画面が表示されます。

③ 保存先を指定して、ファイル名を付け［保存］ボタンをクリックします。

エクスポートファイルの保存先を指定します。



・エクスポートが開始されます。

④“処理を終了しました。”の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

ワンポイント

● 電話番号情報をエクスポートするとき、「先頭行に列名を出力する」のチェックを外すと、項目名はエクスポートされません。

● 電話番号登録を終了するとき

①【電話番号一覧】画面で［閉じる］ボタンをクリックします。

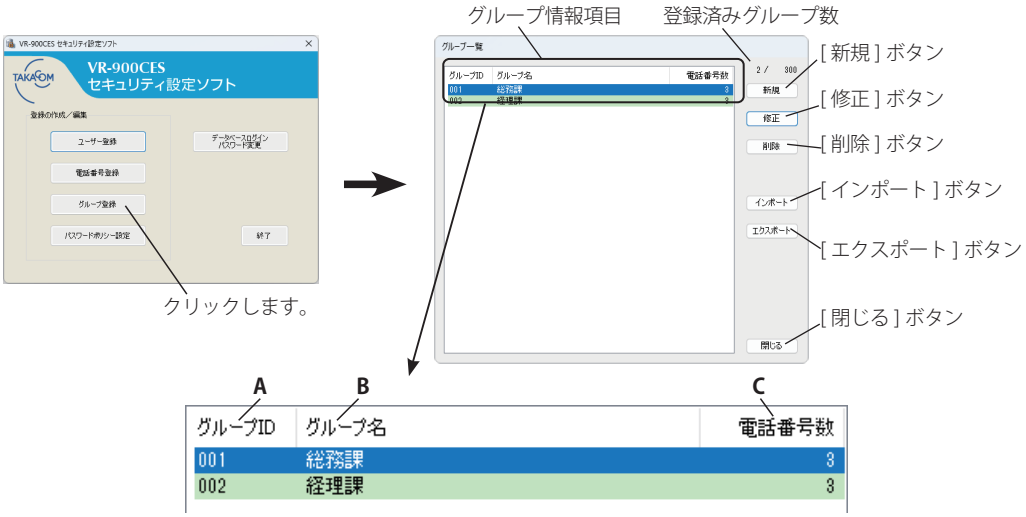
・【メニュー】画面が表示されます。

■ グループ登録

電話番号グループの登録・修正を行います。電話番号グループは最大 300 まで登録できます。

●【グループ一覧】画面

①【メニュー】画面で［グループ登録］ボタンをクリックします。
・【グループ一覧】画面が表示されます。



A：グループ ID
グループ ID が表示されます。

B：グループ名
グループ名が表示されます。

C：電話番号数
グループに設定されている電話番号の数が表示されます。

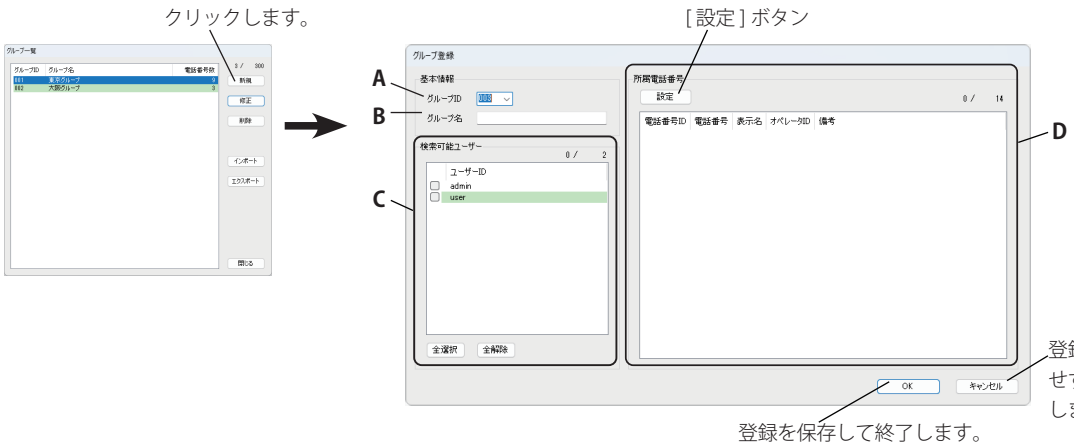
ワンポイント

●【グループ一覧】画面では、各グループ情報項目のタイトルをクリックすると、その項目をキーとして並べ替え（ソート）できます。

● 新規登録

新規にユーザーを登録できます。

①［新規］ボタンをクリックします。
・【グループ登録】画面が表示されます。



A：グループ ID（必須）

グループの ID を入力します。

※ 登録済みの ID は登録できません。

(1) グループ ID 欄をクリックして、キーボードから ID を入力します。または、[∨] をクリックして、表示される ID 番号一覧から選択します。

・1 ～ 300 の整数が入力できます。

B：グループ名（必須）

グループ名を入力します。

(1) グループ名欄をクリックして、キーボードからグループ名を入力します。

・全角 15 文字または半角 30 文字まで入力できます。

STOP お願い

● グループ名に環境依存文字を使用しないでください。サーバが認識する文字は Shift_JIS です。

C：検索可能ユーザー

（初期値：すべてチェックなし）

このグループ名に検索・再生を許可するユーザー ID を選択します。登録されているユーザー ID がすべて一覧に表示されます。



(1) 検索可能ユーザー一覧で、検索・再生を許可するユーザー ID のチェック欄をクリックしてチェックを付けます。

・右上の選択ユーザー ID 数がカウントされます。

(2) [全選択] ボタンをクリックすると、すべてのユーザー ID が選択されてチェックが付きます。

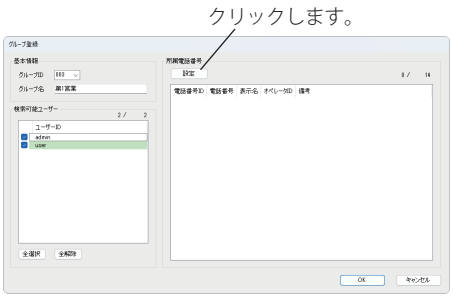
(3) [全解除] ボタンをクリックすると、すべてのユーザー ID の選択が解除されてチェックが消えます。

D：所属電話番号設定欄

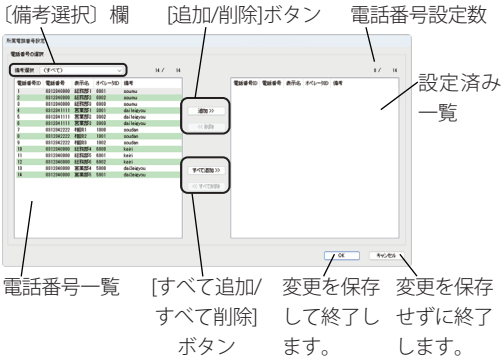
該当のグループに所属する電話番号を設定します。

※ ここで登録した内容は、「電話番号登録」の電話番号グループ選択に反映されます。

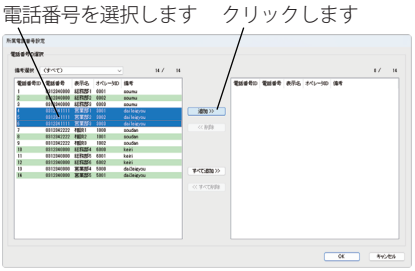
(1) [設定] ボタンをクリックします。



・【所属電話番号設定】画面が表示されます。



(2) 電話番号一覧で、設定する電話番号を選択して [追加] ボタンをクリックします。



・該当の電話番号が電話番号一覧から消えて、設定済み一覧に表示されます。右上の電話番号設定数が加算されます。

・[Shift] キーまたは [Ctrl] キーの操作で複数の電話番号を選択して設定できます。

・[すべて追加] ボタンをクリックすると、電話番号一覧に表示されている電話番号を一括して設定できます。

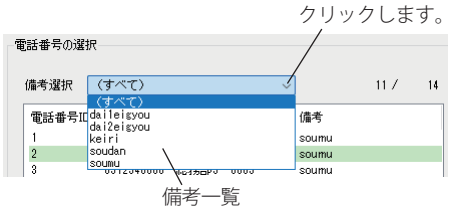
(3) 設定済の電話番号を削除するときは、設定済み一覧で、削除する電話番号を選択して［削除］ボタンをクリックします。

・該当の電話番号が設定済み一覧から消えて、電話番号一覧に表示されます。右上の電話番号設定数が減算されます。
・［Shift］キーまたは［Ctrl］キーの操作で複数の電話番号を選択して削除できます。
・［すべて削除］ボタンをクリックすると、設定済み一覧に表示されている電話番号を一括して削除できます。

〔備考選択〕欄の操作

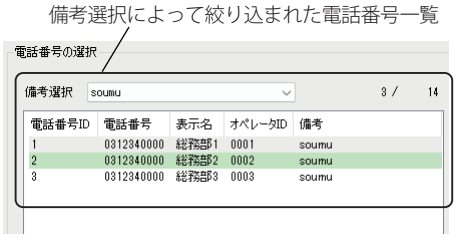
登録した電話番号に「備考」が入力されている場合は、その内容を条件として電話番号を絞り込むことができます。

(1)〔備考選択〕欄の［∨］をクリックして表示される備考一覧から、絞り込みしたい備考をクリックします。



・電話番号一覧に、該当の備考が入力された電話番号だけが表示されます。

(2) 絞り込まれた電話番号一覧から、設定したい電話番号を選択して設定します。設定方法は前項の操作と同様です。



ワンポイント

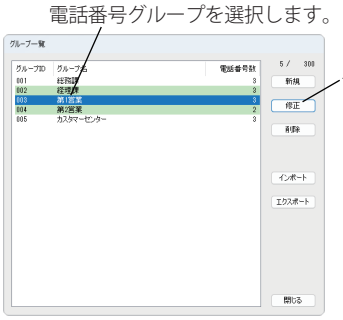
●複数の異なるグループに同じ電話番号を設定することができます。
●【所属電話番号設定】画面では、各情報項目のタイトルをクリックすると、その項目をキーとして並べ替え（ソート）できます。

●修正

登録済み電話番号グループの内容を修正できます。

①【グループ一覧】画面で修正したい電話番号グループをクリックした後で、［修正］ボタンをクリックします。

・選択された電話番号グループが反転表示になります。



・【グループ登録】画面が表示されます。

② 必要な項目を修正登録します。登録方法は「新規登録」と同じです。

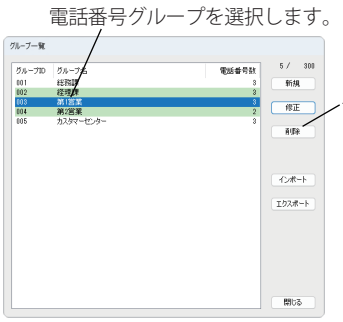
※ グループ ID は修正できません。

●削除

登録済み電話番号グループを削除できます。複数のグループを一度に削除することができます。

①【グループ一覧】画面で削除したい電話番号グループをクリックした後で、［削除］ボタンをクリックします。

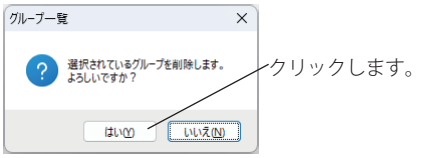
・選択された電話番号グループが反転表示になります。
・複数のグループを削除するときは［Shift］キーまたは［Ctrl］キーの操作で選択します。



・削除の確認画面が表示されます。

②［はい］ボタンをクリックします。

・【グループ一覧】画面から削除されます。



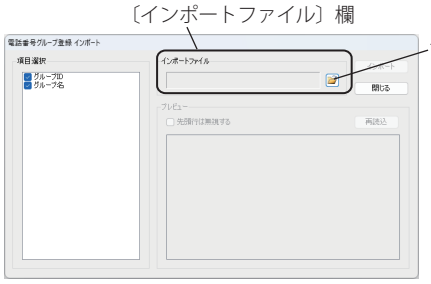
●インポート

エクスポートされた電話番号グループ情報を元に、グループ名の変更などを行ったCSVファイルをインポートすることができます。

①【グループ一覧】画面で［インポート］ボタンをクリックします。

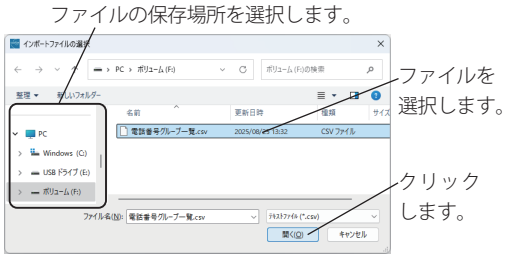
・【電話番号グループ登録 インポート】画面が表示されます。

②〔インポートファイル〕欄のフォルダアイコンをクリックします。

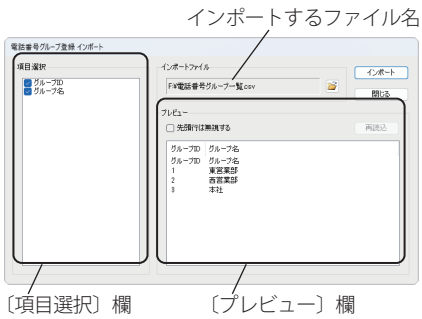


・【インポートファイルの選択】画面が表示されます。

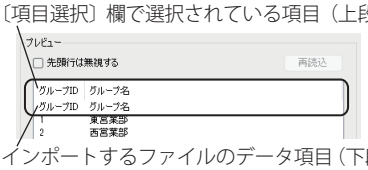
③ インポートするファイルを選択して［開く］ボタンをクリックします。



・【電話番号グループ登録 インポート】画面が表示され、選択したファイルのプレビューが表示されます。



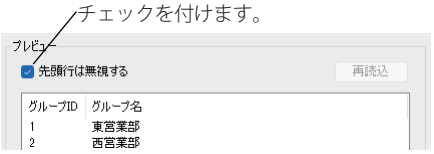
④ プレビューに表示されたインポートするファイルのデータ項目と、〔項目選択〕欄の項目が一致していることを確認します。



(a) 項目の列が一致していない場合は、［閉じる］ボタンをクリックしてインポートを一旦中断し、インポートするCSVファイルを修正して手順①からやり直してください。

・〔項目選択〕欄で項目の追加や取り消しはできません。

⑤〔プレビュー〕欄の「先頭行は無視する」にチェックを付けます。



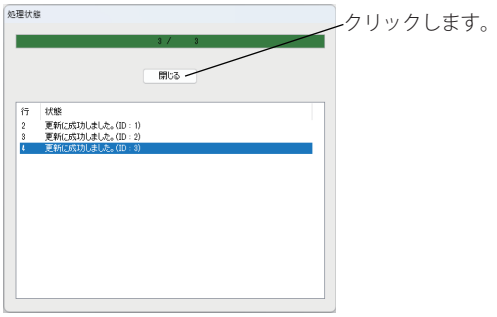
⑥［インポート］ボタンをクリックします。

・インポートが開始されます。

⑦ “処理を終了しました。”の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

・【処理状態】画面が表示されています。

⑧【処理状態】画面の［閉じる］ボタンをクリックします。



ワンポイント

●「先頭行に列名を出力する」にチェックを付けてエクスポートしたCSVファイルを、「先頭行は無視する」にチェックを付けないでインポートすると、先頭行でエラーが出力されます。

● エクスポート

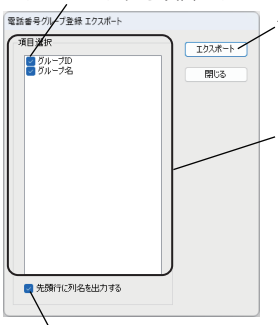
登録済みの電話番号グループ情報をパソコンのHDDやリムーバブルディスクなどにエクスポートすることができます。

①【グループ一覧】画面で［エクスポート］ボタンをクリックします。

・【電話番号グループ登録 エクスポート】画面が表示されます。

②［エクスポート］ボタンをクリックします。

エクスポートする項目にチェックを付けます。



クリックします。

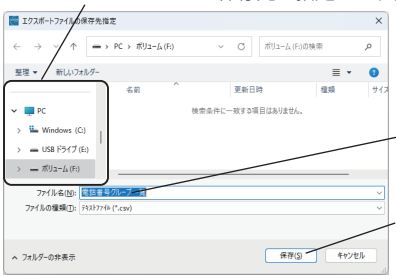
〔項目選択〕欄

チェックが付いていると、ファイルの先頭行に項目名が表示されます。

・【エクスポートファイルの保存先指定】画面が表示されます。

③ 保存先を指定して、ファイル名を付け［保存］ボタンをクリックします。

エクスポートファイルの保存先を指定します。



ファイル名を付けます。

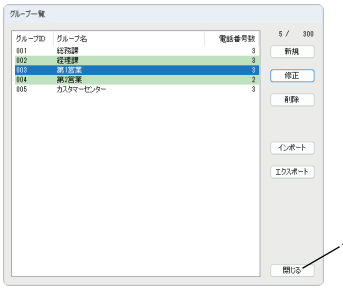
クリックします。

・エクスポートが開始されます。

④“処理を終了しました。”の案内が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

● グループ登録を終了するとき

①【グループ一覧】画面で［閉じる］ボタンをクリックします。



クリックします。

・【メニュー】画面が表示されます。

ワンポイント

● 電話番号グループ情報をエクスポートするとき、「先頭行に列名を出力する」のチェックを外すと、項目名はエクスポートされません。

■ パスワードポリシー設定

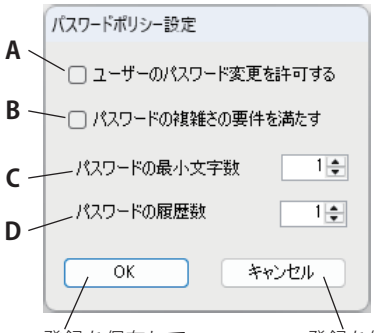
パスワード設定時に制約を設けたり、文字数を設定できます。またパスワード認証の設定も行います。

①【メニュー】画面で［パスワードポリシー設定］ボタンをクリックします。



クリックします。

・【パスワードポリシー設定】画面が表示されます。



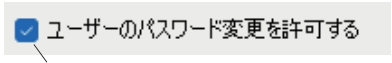
登録を保存して終了します。

登録を保存せずに終了します。

A：パスワード変更許可

WEB ブラウザによる音声データの検索・再生機能のログイン時において、ユーザー自身にパスワードの変更を許可するときは、チェックを付けます。

・初期状態：チェックなし



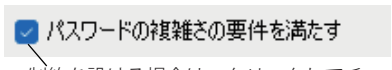
変更を許可する場合は、クリックしてチェックを付けます。

B：パスワード設定の制約

パスワード設定時に以下の制約を設けるときは、チェックを付けます。

【半角小文字，半角大文字，半角数字，半角記号の 4 種類の内、3 種類以上を使用すること】

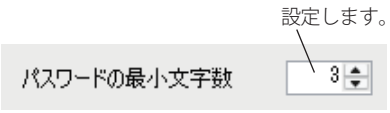
・初期状態：チェックなし



制約を設ける場合は、クリックしてチェックを付けます。

C：パスワード文字数

パスワードに使用する最小文字数をキーボードから設定します。または [▲／▼] をクリックして最小文字数を指定します。



・初期値　：1
・入力範囲：1 ～ 14 文字（パスワードの複雑さを設定しない）
　　3 ～ 14 文字（パスワードの複雑さを設定する）

ワンポイント

● パスワードポリシー設定の設定内容にかかわらず、同一パスワードでのパスワード変更はできません。

D：パスワード履歴数

以前使用したパスワードを再度使用できないように世代管理するための履歴数をキーボードから設定します。または [▲／▼] をクリックして履歴数を指定します。



・初期値　：1
・入力範囲：1 ～ 24 世代